

平成20年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	2. 総務費	事業名	6. 平和施策推進		
項	1. 総務管理費	細事業名			
目	5. 広報費	担当課・係	広報課	(執行課: 広報課)	

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	2,220	要 求									2,220
決定額			決 定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	英知を伝え、心豊かに明日を育むまちづくり/すべての市民の人権を尊重するまちづくり/平和事業を推進します。						
	[平和使節団に関する業務]	施策体系コード	03-01-04-10-10			事業番号	31-1		
	戦争・原爆の悲惨さや平和の大切さを学び伝えるため、毎年市内中学生(各学校1名)を原爆被爆地に派遣します。	総事業費	10,962千円			事業期間	平成18年度～平成22年度		
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		
			2,066	2,224	2,224	2,224	2,224		
		(事業実施に関する根拠法令)							

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 佐倉市平和行政の基本に関する条例に基づく事業。 中学生を被爆地に派遣する「佐倉平和使節団」、小学生に戦争体験の話を伝える「小学校平和祈念講話と映画会」など平和啓発に資する事業を実施する。 また、市民と協働し平和啓発事業を実施する。	(事業の目的) 平和の尊さ、戦争の悲惨さを後世に語り継ぐ平和啓発を進め、平和意識の高揚を図る。	(事業の効果) 市民と協働して平和啓発事業を進めることにより、日本国憲法の基本理念である恒久平和の実現を目指した活動の広がりが期待できる。 また、小学生・中学生を対象にした平和啓発事業は、平和の尊さを考える機会を提供し、平和の意義の普及を期待できる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)